

主催：NPO法人日本地質汚染審査機構 共催：潮来市・古関東深海盆ジオパーク推進協議会

第5回水循環シンポジウム

「水郷の暮らしと水循環シンポジウム」

基調講演

「健全な水循環の維持と地下水マネジメント―流れる水は誰のものか?―」

宮崎 淳 氏

(創価大学法学部教授

水循環基本法フォローアップ委員会幹事・地下水分科会長)

他 発表、パネルディスカッション

【開催日】2022年10月22日(土)

参加費 1,000円(資料代込み)

【集合場所】潮来ホテル (茨城県潮来市あやめ1-10-7)

1階ロビーにて9時から受付

【プログラム】

(午前の部) 9時～12時

上戸不動の井・島崎城跡大井戸等の見学会

(見学場所へは集合場所の潮来ホテルからマイクロバス送迎
昼食は各自)

(午後の部) 13時30分～17時

シンポジウム (潮来ホテル)



ホームページ

地下水利用など
水循環の大切さを考えるシンポジウムです



島崎城跡



不動の井

お問い合わせ先・NPO法人日本地質汚染審査機構
電話：043・213・8507

は循環しながら環境を保全し、地球上の生命を育み、人々の暮らしにも大きな役割を果たしています。特に地下水は、安定した水資源として重要な役割を果たして来ました。

しかしながら、近年、地下水は汚染や枯渇など地下水障害に瀕しており、困難な状況に置かれています。地下水を保全し、適正に利活用することは、健全な水循環を維持、回復することにつながります。

ここ潮来市は、古来より霞ヶ浦、利根川など水源に恵まれ、そこに暮らす人々は様々な水資源を大事にしてきました。

今回見学する「上戸の不動の井」は、島崎城が存在した頃（戦国時代）又はもっと古くから使われていたと推測されます。このように古くからある湧水が、地域の方々によって現在に至るまで保存され、維持管理されていることは非常に貴重なことです。

こうした人々の取り組みを参考に、見学会やシンポジウムを通して、現代、さらに未来の「健全な水循環」を一緒に考えてみませんか。

基調講演

「健全な水循環の維持と地下水マネジメント

― 流れる水は誰のものか? ―

宮崎 淳 氏

（創価大学法学部教授

水循環基本法フォロワーアップ委員会幹事

・地下水分科会長

主催：NPO 法人日本地質汚染審査機構 共催：潮来市・古関東深海盆ジオパーク推進協議会

第5回水循環シンポジウム

「水郷の暮らしと水循環シンポジウム」

参加申込用紙

参加ご希望の方は、以下の欄に記入し、

NPO 法人日本地質汚染審査機構までご連絡下さい。

参加者氏名	
ご住所	
ご自宅電話番号 (携帯電話番号)	
E-mail (可能な方)	

送り先

NPO 法人 日本地質汚染審査機構

〒262-0033 千葉市花見川区幕張本郷 5-24-1 ローズハイツ1号

Tel: 043-213-8507 Fax: 043-213-8508

E-mail: office@npo-geopol.or.jp

※電話・Fax・E-mailでお申込みいただけます。

※申込期限 10月10日(月)但し、定員になり次第締め切ります。

※参加される方は受付時に検温し、マスクの着用をお願いします。

当日体調がすぐれない場合、参加は御遠慮願います。

※コロナウイルス感染状況によってはやむを得ず中止する場合がございます。あらかじめご了承下さい。